

愛称通りを歩く (14)

砂町銀座通り

焼き鳥 コロッケ、かぼちやの煮物にぐつぐつおでん……。今にもおなかがグーッとよくなってしまいそうなあらゆる匂いが飛び交っています。

ここ砂町銀座商店街には、明治通りから丸八通りにかけて、全長約660メートルに渡る細い路地に190件余りの店が所狭しと並んでいます。下町ブームもあって、マスコミの取材が多くて大変です、という商店街振興組合の事務長高嶋さん。昭和7年、わずか5、6軒で始まった砂町銀座も、今では「東京一安心」という噂に遠方からやってくる買い物客も多いか。店員さんたちの元気を呼び声、安売りを目指すお客さん、人々の熱気と漂う匂いに圧倒されるそうです。

揚げたての天ぷらの横に、モダンなワンピースが並び、その隣は手作り豆腐屋さん、と衣食混合、「なんて揃う横のデパート」と呼ばれるのも納得できます。ペットショップの亀に見とれる子供たちの横で、今日のおかずは何にしようかしらと肉屋さんのウインドウを眺めるお母さん、なんだか懐かしい情景がそこにありました。



商店街の中心にある砂町文化センターは、図書館のほか、文化講座等も充実していて、買い物物からに通う主婦も多いとか。土地柄下町に関する歴史や文芸を題材にした講座に人気があるそうです。

さて8月7・8・9日は、今年で40回目を迎える砂町銀座恒例の七夕まつり。商店街には80近いカラフルな七夕の吹き流しがずらりと並び、風にひらめく風景はなかなかのもの。カラオケ、バンドなどイベントも盛り沢山です。

ただの商店街なんて思っちゃ大間違い。遊びあり、お値打ちのおいしいものあり、もちろん今晚のおかずというお土産付き。こんな食のワンダーランド、夏休みの一日、家族で出かけてみてはいかがでしょう。



A colorful hand-drawn map of the Saitama Ginza street. The map shows various shops and landmarks with callouts. Key features include: 'MAP' in large letters, '明治通り' (Meiji Street) on the left, '砂町銀座通り' (Saitama Ginza Street) in the center, and '丸八通り' (Maruyachi Street) on the right. Callouts describe local spots like 'アザリの計り売りをしるびん', 'おぎやうせい屋' (Ogiyouseiya), '121円 神水 豊水 を作ってる', '焼鳥 肉屋', 'スナック', 'どうぶつ屋', 'おみやげ屋', 'お祭りグッズ屋', 'お風呂', and 'お土産屋'. There are also illustrations of a car, a dog, and various food items.